



# 御成門だより

令和2年11月4日 発行

第 7 号

発行責任者

港区立御成門中学校

校長 佐藤 太

## 教育目標

「豊かな心とたくましい体をもつ生徒」「自ら計画し進んで学習する生徒」「他人の立場を尊重し仲良く協力できる生徒」

〒105-0003 港区西新橋 3-25-30 電話 03-3436-3551 FAX03-3436-3552 E-Mail onarimon-js@minato-tky.ed.jp

## 『 不易流行 』

校長 佐藤 太

朝晩の空気がひんやりする11月になりました。「秋深き 隣は何をする人ぞ」・・・この有名な俳句は、江戸時代の俳諧師、松尾芭蕉がつくったものですが、シンプルな言葉で見事に季節感を言い当てています。

先週31日(土)の葵祭は、全校生徒の思いの詰まった素晴らしいものになりました。今年初めての全校行事は、一人一人が、健康管理も含め、準備・練習の段階から自分の出来ることを精一杯取り組み、大成功をおさめることができました。

「不易流行(ふえきりゅうこう)」という言葉があります。私は、この言葉を、折に触れ感じながら生活しています。実は、この言葉も松尾芭蕉が残した言葉です。「不易」は、いつまでも変わらないこと、「流行」は、時代に応じて変化することを意味します。つまり、不易流行とは、「時代が変わっても続いていくこと」、「いつまでも変わらない本質的なものを大切にしながら新しい変化も取り入れること」と私は解釈しています。今年の葵祭は、まさに「不易流行」のように、例年と形を変えながらも、全校生徒が心を通わせて取り組み、仲間と共に得られた充実感や達成感など、学ぶべき大切なことを体感できた貴重な日となりました。

今日、将来への予測が困難な時代であるとよく言われるようになりました。そして、このような時代だからこそ、自ら考え、協働して課題を解決しながら、生き抜いていく力を身に付けることがこれからの子供たちには大事であるという社会的なメッセージもよく聞かれます。しかし、私は、「私達日本人の大人や若者、学生は、どの時代においても予測困難な時代を、その時々に応じて、チャレンジしながら逞しく生き抜いてきたのではないか。」と最近、よく思うようになりました。私の中学時代も戦後の復興から高度成長期で様々な問題が起きましたし、それ以前は日本が戦争をする時代もありました。更に時を遡れば明治維新、武士の世の中と、どの時代でも何もせずに安泰で生きていけた時代などなかったのではないかと思うのです。大切なことは、葵祭の実行委員長が、開会式で全校生徒に伝えてくれた言葉のように、「コロナ禍だからといって、悲観したり、嘆いているだけではなく、私たちは今、一人一人ができることに前を向いて、精一杯に取り組むこと」です。きっと、過去・現在・未来とどの時代もこの精神は変わらない大切なことだと思います。

葵祭は、新しいことに勇気をもって臨み、一人一人ができる最大の努力をし、生き生きと力を合わせた皆さんの姿勢により、他と比べることのできないオンリーワンの学校行事になりました。その姿勢こそが、自分達で御成門中の学校生活を創る原動力です。生徒の手で、新しい風を巻き起こし、明日に向かって伸びる御成門中の歴史を創った葵祭、その歴史の担い手となった皆さんを私は、本当に誇らしく感じました。

今日の社会は、産業技術の発達や世界のグローバル化、情報化社会、高齢化社会が進み、さらに将来も社会は変化していくでしょう。しかし、皆さんは、どの時代になろうとも、巡り合う様々な状況の中で、それらを賢く受け止め、受け入れながら、知恵や工夫、努力など今を生きる精一杯の力を発揮して学校生活や社会を創り出してほしいと思います。そして、「時代が変わっても変わらない大事な本質を大切にしながら時代の変化にも対応していくこと」を自分に取り入れて、自己を伸ばしてください。

保護者の皆様、毎日の感染症防止のための対策や健康管理へのご協力、誠にありがとうございます。今後とも保護者・地域の皆様には、本校の教育活動へのご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

**[中間考査 (10月1日・2日)]**

中間考査は、国語・社会・数学・理科・英語の5教科で実施しました。1学期は臨時休校のため期末考査だけでしたが、今学期は中間と期末の2回の考査を行います。



**[御成門小6年生 体験入学 (10月9日)]**

御成門小6年生全員が本校の体験入学を行いました。当日は、生徒会役員による御成門中学校の紹介の後に、中学校教員による授業(国語・社会・英語)を受け、希望する部活動(9部活)に分かれて参加してもらいました。

**(体験児童のアンケートより)**

- ・中学生がはきはき話していました。中学校の様子をしっかりと見せてくれました。
- ・上級生と下級生の仲が良いところが印象に残りました。
- ・中学校の校舎がきれいでした。
- ・三大行事(運動会、合唱コンクール、三年生を送る会)の紹介が良かったです。
- ・国語の短歌で、人それぞれの日常を短歌で表すのが、難しかったけれど楽しかった。
- ・社会の授業で、水道水、カルキ抜きの水、ミネラルウォーターを飲み比べて考えました。とても勉強になりました。
- ・英語に授業で、パソコンを使ってアルファベットの練習をしたことが楽しかったです。
- ・部活動体験がとても楽しかった。(複数名)



**[葵祭 (10月31日)]**

9月3日に第1回ダンス企画委員会、9月14日に第1回葵祭実行委員会を開催し、それぞれの委員会を中心に準備と練習を重ねてきました。新型コロナウイルス感染症対策のため、競技種目や練習に制約がたくさんある中でしたが、学年練習や縦割りクラス毎の練習を通して、一歩ずつ成長してきました。



**〇各学年総合優勝**

**1年：B組、2年：B組、3年A組**

**〇ダンスコンテスト優勝 B組連合**

葵祭の保護者の参観につきましては、新型コロナウイルス感染症対策のため3年生の保護者の方(各家庭2名まで)に限定させていただきました。

葵祭の様子は、御成門中学校ホームページの各学年専用ページに掲載いたします。閲覧には、以前に各ご家庭にお伝えした学年毎のパスワードは必要になります。ホームページへの掲載(現在、楽曲の著作権の申請中)が完了次第に、保護者の皆様に文書にてお知らせいたします。

**[祝! 受賞]**

〇税についての作文

「芝間税会 会長賞」 磯崎 小菜美 さん

〇税の標語

「港区教育委員会賞」 田代 寧音 さん

**11月の予定**

- 4日(水) 衣替え完全実施(冬服)
- 5日(木)～6日(金) 進路面談(3年)
- 7日(土) 土曜授業日、PTA 実行委員会
- 9日(月) 全校朝礼
- 9日(月)～10日(火) 進路面談(3年)
- 12日(木) 専門委員会(後期第1回)
- 13日(金) 中央委員会
- 19日(木) 期末考査(社・英・技家)
- 20日(金) 期末考査(数・国・音)
- 21日(土) 土曜授業日、期末考査(理・保体・美)
- 30日(月) 生徒朝礼

